

「秋田ふき」が農産物直売所に。

“ふき”は次のように分類できます。葉身、葉柄ともに紫紅色になる「愛知早生」、葉柄の基部数cmが紫紅色に色づく以外は鮮緑色の「水ふき」、そして葉が大きく、太い葉柄で縦の筋が凸凹で顕著な「秋田ふき」です。

「秋田ふき」は場合によってはやや野性味が強く、あく抜きをしっかりと行う方が無難です。味は一般的に市場に出回る「愛知早生」と遜色はありません。かえって、皮をむく手間が少なく調理人には好評の場合があります。

